大阪教育大学

つながる研究交流会

参加費無料
入退場自由

ー第14回附属学校園教員と大学教員との研究交流会ー

2026年3月4日(水) 13:00〜17:15

大阪教育大学天王寺キャンパス　みらい教育共創館4階
（大阪府大阪市天王寺区南河堀町4-88）

13:00〜 ポスター発表 **59件**

13:10〜 スペース（口頭）発表 **12件**

13:00〜 企業ブース **7件**

13:00〜 **開会挨拶**
鈴木剛 研究担当理事

17:10〜 **閉会挨拶**
藤井睦子 附属学校担当理事・附属学校統括機構長

401未来型教室
（オープンスペース

発表者・内容・タイムテーブルについては２ページ目以降に掲載しております

主催：大阪教育大学 産官学イノベーション共創センター
協力：大阪教育大学 学術連携課・附属学校課

お問い合わせは学術連携課社会連携係まで　　メール：renkei@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

スペース（口頭）発表　場所：401未来型教室（オープンスペース）

本学附属学校園教員・大学教員・出展企業が研究内容についてスライドを用いて口頭発表を実施します。
（13：10～　各発表10分＋質疑4分　※多少時間が前後する場合があります。）

発表予定時刻	発表者(*代表者)	研究テーマ
13:10～13:24	理数情報教育系　向田　識弘*	生成AIのAPIを用いた学習支援ツールの開発と授業実践
13:26～13:40	附属池田中学校　谷　直樹*	生徒と教員の「共創」による学校安全の実践 ～附属池田中学校における生徒主体のSPS推進～
13:42～13:56	ケニス株式会社	理科教材メーカーによる産官学連携事例
時　間　調　整		
14:10～14:24	附属天王寺中学校　島橋　尚吾*	折鶴の折り線に必要な要素の解明 ～正方形・ひし形・長方形・正多角形での折鶴製作を通して～
14:26～14:40	表現活動教育系　森井　亮和*	〈後転〉の習得を促す指導法に関する発生運動学的研究 －「頭越しの技術」に着目した指導事例－
14:42～14:56	カナデビア株式会社	ごみ焼却発電施設の教材としての魅力 ―プラントメーカーによる社会科見学支援の取り組み―
時　間　調　整		
15:10～15:24	附属池田小学校　末廣　彩華* 附属池田小学校　池住　祐亮 総合教育系　森本　和寿	資質・能力を育むための「安全科」カリキュラム再編
15:26～15:40	総合教育系　五島　脩* 総合教育系　西山　健 附属特別支援学校　矢倉　晴子	主観に頼らない学習・発達評価：音声認識と タブレット計測を用いた客観的指標の開発に向けた検討
15:42～15:56	附属平野中学校　田中　裕也*	科学的に探究する学習過程における生成AIツール活用の授業実践
時　間　調　整		
16:10～16:24	多文化教育系　小坂　拓海*	Chunk Reading Strategy Trainingが 日本人英語学習者の英文処理過程に与える効果
16:26～16:40	株式会社NTT ExCパートナー	日本語学習教材「アプリでにほんご」の共同研究活動について
16:42～16:56	附属天王寺中学校　宣　昌大* 島橋　尚吾 立花　美穂	教師が授業づくりを面白がることから ～本校研究テーマ「天王寺型STEAM」から「ホンモノ体験」へ～

ポスター発表　場所：402未来型教室（ガラススペース）

研究内容についてまとめたポスターを掲示します。ポスターの内容の詳細は、差し込みチラシをご覧ください。質問や説明を受けたい場合は、ポスターと同じ番号の名札をつけている教員へお声がけください。目印に黄色のリボンをつけています。ただし、発表者が不在の場合もございますので予めご了承ください。

企業展示ブース　場所：401/402未来型教室（オープン/ガラススペース）

企業名	展示タイトル
ケニス株式会社	教材のメーカーが描く、これからの科学教育
テクノホライゾン株式会社	エルモのICTソリューション
株式会社NTT ExCパートナー	日本語学習教材「アプリでにほんご」・「発達障がい体験VR」のご紹介
株式会社パソナ日本総務部	学校と社会をつなぐSTEAM教育の実践
東京書籍株式会社	GIGA端末を効果的に利用する学習アプリ
株式会社AVAD	探究×共創の学びスペースブロック
カナデビア株式会社	社会科見学　ごみ焼却発電施設の魅力

会場案内

※企業名は一部略称にて表記しています

休憩スペース 場所：403研究室/404ミーティング室

ご自由にご利用いただけます。フリードリンクをご用意しております。
※休憩スペース以外での飲食はご遠慮ください。

参加者アンケートにご協力をお願いいたします
詳細は裏面をご覧ください

ポスター発表 一覧

番号	所属	氏名	タイトル
1	理数情報教育系 附属天王寺小学校	冨永　雅 金田　良平、小林　秀訓	数学教育内容把握の深化による教授法の提案 ～「数学教育の会」の活動報告～
2	附属天王寺小学校	小林　秀訓	図形領域において動的な見方を働かせる単元開発
3	附属天王寺小学校	前島　裕	”生きる力”につながる「けんこう観」「せいちょう観」をつくる ～よりよく成長するための睡眠、思春期にあらわれる体の変化～
4	附属天王寺小学校	吉岡　克樹	間合いを中核に据えたゴール型ボール運動の系統化 ―鬼遊び・陣取り型・高学年ゲームの接続―
5	附属平野中学校	吉川　喜久	スウェーデンにおけるAI教育の調査に基づく技術科授業モデルの検討
6	多文化教育系 京都大学	寺田　寛 Jason Ginsburg	自由併合と動名詞構文
7	総合教育系 和歌山県中央児童相談所	寺坂　明子 栗栖　唯伽里	学校風土の多面的評価に向けた質問紙作成の試み
8	表現活動教育系 附属天王寺小学校	鉄口　宗弘 内堀　友寛	体育科における「教具の個別最適化」による主体的な試行錯誤の促進
9	附属池田小学校	野網　学	科研費申請プロセスを媒介とした教員の研究力向上に関する研究
10	附属池田小学校	野網　学	幼稚園・低学年における美術鑑賞学習の有効性に関する実証的研究
11	附属高等学校池田校舎	赤阪　諒	機械音声システムによる授業構築の研究 ～「愛される他者」との協働指導の可能性～
12	総合教育系 附属特別支援学校 附属天王寺中学校	今枝　史雄 金　憲央、古川　菜稚 木待　勝貴、宣　昌大、岡　優七	陶芸学習における技術習得と自己表現の相互構成過程に関する考察
13	総合教育系 附属平野小学校	岩切　昌宏、瀧野　揚三 豊山　裕美、疋田　みゆ美、巽　豊	岩切先生との共同研究から得た児童理解について
14	附属高等学校天王寺校舎 理数情報教育系	井上　裕翔、森中　敏行 福本　晃造、種田　将嗣	植物の皮のリサイクル肥料としての効果
15	多文化教育系 附属高等学校天王寺校舎	箱﨑　雄子 乾　まどか	Art Beyond Borders : Exploring the World’s Great Artists Together
16	多文化教育系	井上　岳彦	歴史研究者による日本語教育実践 :留学生対象日本語授業と登録日本語教員教壇実習
17	総合教育系 附属高等学校池田校舎	瓜生　彩子 畠山　尚之	グローバル・シティズンシップを育むアントレプレナー教育 ―附属池田高等学校における南オーストラリアとの研究交流実践―
18	附属高等学校池田校舎	秋長　幸依	『平家物語』から生成AIまで ―国語科と図書館が創る「多角的な視点」を育む探究授業―
19	理数情報教育系 附属高等学校池田校舎 成蹊大学	岡部　舞 小田　朋宏 越智　拓也	光はどこで曲がると思っているのか ― 高等学校「物理」の幾何光学における屈折モデルの実態 ―
20	附属高等学校平野校舎 副学長 理数情報教育系	岡本　圭史、加藤　智成、道越　統一 片桐　昌直 中西　亜実	教科書と特許をつなぐ高校生向け動画教材の開発
21	理数情報教育系 附属高等学校池田校舎 附属高等学校天王寺校舎	串田　一雅 小田　朋宏 山口　耕司	学生実験授業におけるデータ先行型実験テーマの提案
22	理数情報教育系	小林　元樹	大阪湾および和歌山県沿岸における海産環形動物
23	附属天王寺中学校	小石原　暉 菅根 大幹	ベースボール5を活用した学び合う体育授業の実践と検証
24	総合教育系 附属天王寺小学校	佐藤　雄一郎 森　保	課題提起教育における「意識化」の構造的把握 社会的事象を対象とした「対話と探究」の循環による数理モデルの構築
25	多文化教育系 附属平野中学校	石橋　紀俊 小村　典央	詩をみる・よむ・つくる～主体的にテクストと向き合う学習活動～
26	多文化教育系 附属高等学校天王寺校舎	櫻澤　誠、手取　義宏 古澤　美穂	高校歴史科における探究型授業の開発 ―フィールドワークを通して〈これまで〉〈いまここ〉と向き合い、 〈これから〉を展望する授業―
27	多文化教育系 附属高等学校天王寺校舎	井上　直子 曽野　玲子	附属学校天王寺校舎における「異文化理解」の授業の取り組み
28	総合教育系	八田　幸恵	教職大学院生が主体となる授業検討会ってどんなもの？ ー東学大「対話検」と大教大「模擬検」による交流会の事例報告ー
29	総合教育系 附属天王寺小学校	田村　知子 加藤　翔	校内ICT教育推進におけるカリキュラムマネジメントの構造 ーカリキュラムマネジメント・モデルによる分析を通してー
30	附属高等学校天王寺校舎	立花　直樹	学習者とつくるルーブリックの効果

ポスター発表 一覧

番号	所属	氏名	タイトル
31	附属天王寺小学校 表現活動教育系	麓　健志郎 井上　功一	拡張的学習を目指す体育ー遊びを創り変える子どもたち ～第1学年ゲーム領域におけるSTEAMアプローチ～
32	総合教育系 附属池田中学校	寺坂　明子 吉田　かえで	中学生の学習行動に関する自己理解支援ツールの作成 ー実行機能スキルのセルフチェックとその効果
33	理数情報教育系	東尾　晃世	大学教員と附属学校教員の協働による授業の質の向上 －数学的な見方・考え方を軸として－
34	理数情報教育系	中村　航平、堀　一繁	注意機構に基づく学習者のクライマックス判断の対応付け ― 文ランキングと合意パターンの分析 ―
35	理数情報教育系 附属高等学校天王寺校舎	西川　泰弘 尾澤　ちづる	MEMS型気圧センサーを用いた気象教育
36	総合教育系 附属特別支援学校	西山　健 小川　香織、大河　竜介	人間の攻撃性に関する基礎的研究 －学校における体罰防止の観点から－
37	理数情報教育系 表現活動教育系 附属池田小学校	中野　淳 中務　晴之 石光　政徳	オーケストラのVR映像を活用した音楽科の授業実践と効果検証
38	理数情報教育系	岡安　類	あみだくじと15パズル
39	多文化教育系	成實　朋子	台湾・屏東大学との国際交流活動2025 （教職大学院院生実践活動①）
40	表現活動教育系	加藤　可奈衛	台湾・屏東大学との国際交流活動2025 （教職大学院院生実践活動②）
41	健康安全教育系 附属池田中学校 附属池田小学校 附属天王寺小学校 附属池田中学校 附属高等学校池田校舎	橋弥　あかね 吉田　かえで 福原　千奈美 湊川　さおり 増崎　楓花 端野　暁子	学校健診の実施形態による教員の負担感の検討 ――一斉実施型と分散実施型の比較から―
42	理数情報教育系 附属天王寺小学校	廣木　義久 國光　妙子	小学校第6学年で実施する地層形成実験 ―ドーナツ型水槽とビーカを用いた実験―
43	附属高等学校池田校舎	小田　朋宏	視える運動、変わる理解－動画解析教材の開発と活用－
44	多文化教育系 表現活動教育系	成實　朋子 加藤　可奈衛	台湾・屏東大学との国際交流活動2025（活動報告座談会）
45	多文化教育系 表現活動教育系	成實　朋子 加藤　可奈衛	台湾・屏東大学との国際交流活動2025
46	理数情報教育系 小中教育専攻　理科教育コース	平川　尚毅 毛穴　大翔	始原的な隕石の活用を通じて高等学校地学の太陽系の学習を 刷新する
47	理数情報教育系	深澤　優子、鈴木　康文	大阪教育大学での物理学教育において配慮すべき「受講生の多様性」
48	多文化教育系 附属天王寺小学校	藤川　和也 星野　克行	予測による対立構造のある疑問づくりと解釈の更新
49	総合教育系 附属平野小学校	四辻　伸吾 吉松　智昭	未来探究科の実践における効果測定の検証
50	総合教育系 客員准教授 立正大学	四辻　伸吾 谷山　大三郎 永井　智	小学校5年生を対象としたSOSの出し方教育の実践
51	表現活動教育系	加藤　可奈衛	地域連携活動 ：「イエロー・ライン・プロジェクト」、「TT2プロジェクト」と派生展開
52	表現活動教育系	加藤　可奈衛	「コミュニティとアート」2025年度活動報告
53	多文化教育系 附属天王寺小学校	加賀田　哲也 上田　直輝	小学校外国語活動におけるコミュニケーションの対象を広げた 言語活動
54	表現活動教育系	吉野　秀幸	音楽科教育における「楽しさ」とは
55	附属天王寺小学校	金子　瑛	児童の「書く活動」と、文学テクストを「読むこと」の授業のつながり
56	多文化教育系 附属天王寺小学校	土山　和久、村井　隆人 大久保　亨	書店で絵本を仲介する真正の文学営為の実現
57	総合教育系	金光　靖樹	生活科における道徳教育と道徳科の関連～命を大切にする心～
58	総合教育系	森本　和寿	米国師範学校の修辞教育実践に学ぶ教員養成課程の文章指導
59	附属池田小学校	石光　正徳、大貫　翔貴、澤田　崇明、 中　渉、萩谷　桃子	〈材〉を媒介とした本質的な学びの探究 ：対話的実践における教師の省察と変容プロセスの質的分析